

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日		年 月 日		利用児童数	回収数
ヴィーデリアン渡鹿						14	8
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8			・広すぎず狭すぎずちょうどいいスペースが確保されていると思う。 ・のびのびと過ごせる広さだと感じ	・より良い療育が行えるよう環境調整、整備に努めています。 ・活動内容に応じて場所決めも行っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8			・様々な資格をお持ちのスタッフさんがいらっしゃる。 ・いつも子どものことや私たち親のことも考えて手厚く対応してくださったり、親身になって話を聴いてくださるのだから、子どもを運ぶことがやりやすい。	・専門的な資格や知識を有した職員、職員数を配置し対応しています。 ・常に寄り添いを大切にしています
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思	4	3		・構造化された環境にはなっていると思います。建物の構造上バリアフリー化が難しいと思いますが、その中でも子どもの安全性を考えた工夫をされていると思う。	・安全性を確保できるようにできる限りバリアフリー化できるよう努めています。
適切 な 支 援 の 提 供	4	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8			・子どもの特性だけでなく、性格も把握してくださっている。 ・子どもや私たちの思いを汲み取っておられる。	・定期的なモニタリングやお会いした時に保護者の方とのお話をさせていただき、ニーズやご家庭での様子をお聞きし、日々の活動での様子をみながら計画を作成しています。
	5	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8			・モニタリングや面談の際に説明を受けた。 ・説明を受けて理解が難しいところもあったが丁寧に説明していただきました。	・ひとりひとりに合わせた個別支援計画を作成できるよう、そして、今後もより良い療育が行えるよう、スタッフで協議したり連携を図っています。
	6	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8			・モニタリングや面談時に説明を受けました。その中でニーズに応じた支援をしていただいていることを感	・アセスメントを行い、保護者様からのニーズをもとに個別支援計画の作成をし、スタッフ間で共有、連携を図りながら支援を行うよう努めています。
	7	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8			・様々な活動、プログラムが組まれていると思う。 ・平日と休日と長期休暇での過ごし方も違い、いろんな経験をさせてもらえる活動内容になっていると思います。	・スタッフで常に話し合いを重ねながら活動プログラムを計画し、実施につなげ、より良い療育を提供できるよう努めています。
	8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2		・保育園に通園しながら療育に通っているの で他の子どもさんとの関わりもあります。 ・周りの関わりを持つ機会があっても予定が合わずなかなか参加できていない。	・不定期ではありますが、地域社会との交流が図れるような機会を設けています。
保 護 者 へ の 説 明 等	9	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8			・契約時に説明を受け、途中で変更があったときもその都度説明をしていただいています。	・契約時に説明を行うようにしています。不明な点や疑問点などあった際にはいつでもお申し付けください。再度ご説明させていただきます。
	10	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8			・契約時や面談時に説明を受けました。	・5領域に沿った支援計画と内容を説明しています。不明な点や疑問点などがあった際にはお申し付けいただき再度説明を行っています。
	11	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	2		・ペアレントトレーニングについての説明をしていただきました。 ・なかなか予定が合わず参加できていませんが、いつか参加できたらと思います。	・今後も情報提供を行っていききたいと思います。 ・日程調整などをさらに考慮していきます。
	12	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	8			・いつも情報提供していただいたり、情報の共有ができているので共通理解につながっていると思います。	・常に情報共有し、共通理解が図れるように努めています。今後も継続して行っています。
	13	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8			・定期的に行われている。 ・常に助言していただいているのでありがたいです。	・定期的に面談を行っています。 ・面談以外でも常に保護者様とのコミュニケーションを大切にしていま
	14	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	1		・本人だけでなく、きょうだいや私たち親、家族への支援もしてくださっています。 ・きょうだいへの支援も手厚くしてくださるので心強いです。	・保護者様やご家族の皆様が参加できるような日程調整に努めたいと思います。 ・ご家族への支援、きょうだい児支援など今後も行っています。
	15	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8			・いつも対応してくださっています。 ・何かあったときには相談しやすいような環境を整えていらっしゃるの で対応が早いです。	・いつでも対応できるように体制を整えています。 ・ひとりひとり、ひとつひとつのお声を大切にしています。
	16	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8			・何かあったらすぐに連絡をいただいています。 ・いつでも連絡がとれるように配慮してくださっています。	・利用者様や保護者様からの連絡やご相談、お問い合わせなどには常に対応できるように努めています。

	17	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8			・ホームページのブログやLINEでも様子を送っていただいています。 ・アンケート結果もホームページを見ました。	・ご利用時の様子については個別にご報告させていただきます ・個別的な活動報告とは別にブログでは全体の様子を報告しております。 ・アンケート結果についてはホームページに掲載しております
	18	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8			・されていると思います。 ・個人情報にかかわることについては必ず確認をとられ必要に応じて関連する機関に提供されているので安心しています。	・個人情報の取扱いに関しては厳重に行います。
非常時等の対応	19	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されて	8			・感染症に対するお知らせプリントなどが配布されている。 ・何かあったときにはLINEや電話でもお知らせしてくださるので常に最新の情報提供をいただいています。	・事業所BCP及びその他のマニュアルを作成し事業を行っております。 ・マニュアル等に関しましては事業所に閲覧できるように提示しております。
	20	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			・避難訓練を実施していただいたり、公共交通機関のルール、マナー、横断歩道の渡り方など交通ルールやマナーに関しても学ぶ機会を設けていただいているので安心できます。	・避難訓練は定期的に行っています。 ・万が一に備えた訓練や学習、体験
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8			・いつも楽しみに通っています。 ・次はいつ利用日なのか尋ねてきたり、自分でも確認したりしています	・今後も楽しく通っていただけるような環境づくりを行っていきます。
	22	事業所の支援に満足していますか。	8			・とても満足しています。 ・今後も継続してお世話になりたいと思っています。	・ご本人、ご家族にとって安心して安全にご利用いただける事業所づくりをこれからも行っていきます

公表 業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ヴィーデリアン渡鹿		年 月 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		活動内容によっては外で行っている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		ガイドラインに沿った職員配置をしている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		利用児童が分かるように構造化している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日、清掃、必要時には消毒をしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		必要時には個室でクールダウンを行っている。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		ミーティングする時間を設けている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者の意向があれば取り入れている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		ミーティングする時間を設けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	行っていない。 重要事項説明書に記載し、説明をしている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		社内研修を月に1回必ず開催している。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		ホームページに公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		モニタリングをした上で計画を作成している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		職員が作成する際に必ず参加している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		計画に沿って支援し、記録を残している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		標準化されたアセスメントシートを使用し、確認している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインに沿って設定した上で作成している。	

× 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員全員で立案し作成している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		児童に必要なプログラムや季節に応じたプログラムを設定している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		必要であれば個別活動をしている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		活動の担当や補助等役割分担をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		職員間で振り返りを行い、改善点があれば共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		必ず記録を取り、必要時には検証・改善している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		半年に1度見直しを行っている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童を理解している職員、管理者が参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		必要時には会議を行い連携をとっている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		必要時には会議を開催し、情報共有を行っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		必要時には会議を開催し、情報共有を行っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)	○			
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	○		機会があれば研修を受けている。	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		公園で交流することがある。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		ブログに活動の様子を記載したり送迎時に伝えている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		希望があれば助言したり、研修をお知らせしている。	

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		計画書を作成する際には必ず保護者の意向を確認している。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		同意を得ている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		必要時に面談をしたり、助言している。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		年に1度保護者会を設け、きょうだい同士で交流できるようにしている。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		体制を整備し迅速に対応している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		会報誌の配布やブログをあげている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		全職員で留意している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		信頼関係を築いた上で絵カード等を使用し、意思疎通をしている。	
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		地域住民との交流を行っている。	事業所の行事に地域住民が参加する機会がないので検討する。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		すべてマニュアルを策定し訓練を実施している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		定期的に訓練を行ったり防災センターへ行くこともある。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		保護者から聞き取りを行い確認している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アレルギーがある児童は把握し、保護者と確認をとっている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		外出する前は職員で確認し支援を行っている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		必要時には説明している。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		事案があった場合、検討会議をしている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		職員研修を行い環境づくりをしている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		記載している。	